

キッピッピ

三田市立図書館



2019年



12月



あたらしい本がはいったよ

ひとりで おとまり

まるやま あやこ/さく

福音館書店 2019年10月 Eマル

きょうは、まりがはじめてともだちのいえにおとまりする日です。やってきたのはいつもあそんでいるあやのちゃんのうち。いっしょにあそんで、ごはんをたべて、おふろにも入って…あつというまにねるじかんになりました。よなか、まりはめがさめてしまい、ねむれなくなってしまいました。そこで、あやのちゃんのおかあさんがホットミルクをつくってくれて…。

ひとりで おとまり



かべのすきま

中西 翠/文 澤野 秋文/絵

アリス館 2019年10月 Eサワ



こんやはぼくひとりでおるすばん。かべからでてる糸みたいなものをひっぱったら、あれ…くろくてふかいかべのすきまができちゃった。なんとそこからでてきたのは、さんいんのおばちゃんたち。こたつのうちはあつというまにおかしのやま。ぼくは、びっくりしてしまいますが…。

⑩

児童室12月展示

★各館で展示しています

《本館》 クリスマスとお正月の本

さむい冬ふゆ いちだいの一大イベント、クリスマスとお正月しょうがつのおはなしをあつめました。たのしみでまちきれない!というかた、ぜひどうぞ。

とおい星ほしからのおきゃくさま

もいちくみこ/著者 こみね ゆら/画家
岩崎書店 2002年11月 Eコミ

クリスマスがちかづいてきた、あるばんのこと。山やまのうえのちいさなてんもんだいにすむふくろうのもとに、ひとりの女の子おんな こがたずねてきました。女の子おんな このなまえはチカチカひめ。天あまの川がわのちょっとさき、チカチカ星ほしのおひめさまだったのです…。



《ウディタウン分館》 クリスマスとお正月

たのしみなクリスマスとお正月しょうがつがもっともっと楽しくなる本を集めました。お気に入りおきいの一冊いっさつを見つけてね。

おばあちゃんのおせち

野村 たかあき/作・絵
佼成出版社 2008年12月 Eノム

お正月しょうがつに「おせち料理りょうり」を食たべたことはありますか?この本ほんをよよむと、料理りょうりひとつずつにこめられた願ねがいがわかります。



《藍分室》 わくわくクリスマス&もうすぐお正月

クリスマスが近ちかづくと、なんだかまちの中なかがキラキラしているね。クリスマスたのをみんなたので楽しもう。

サンタと もりの なかまたち

バリー・ティムス/文
アグ・ジャッコウシュカ/絵 ゆりよう子/訳
ひさかたチャイルド 2017年10月 Eヤト

クリスマス・イヴあさの朝、あなぐまさんにとどいた手紙てがみは、なんとサンタさんからでした。なにが書かいてあるのかな。





みつけたよ！ ほん



クリスマスがちかづく



齊藤 倫／作 くりはら たかし／画
福音館書店 2017年10月 Nサイ

クリスマスの日はいつも、おとうさんはるすで、おかあさんはデパートのおしごと。家にはだれもいません。だから、セロはさみしくてクリスマスが大きい。冬になると、おとうさんが家にかえってこなくなるのがふしぎでした。11月のある日ガレージをそつとのぞくと、やせた二頭のトナカイが…。

し 知っておきたい和の行事



新谷 尚紀／監修
成美堂出版 2016年12月 38/16

日本にはくらしの中で、さまざまな行事があります。そのひとつひとつには、昔の人の願いや知恵がこめられています。季節や由来している意味を知ると、行事がもっと楽しく大切なものになります。日本の行事について学んでみましょう。

と 図書館員のお気に入り♪

「エルマーのぼうけん」

ルース・スタイルス・ガネット／さく ルース・クリスマン・ガネット／え
わたなべ しげお／やく 福音館書店 1963年7月 Gガネ



少年エルマーは、とらえられたりゅうを救うためどうぶつ島に出かけました。おしゃれずきなライオン、不思議な言葉を話すネズミなど、動物たちとの知恵くらべにワクワク。さて、りゅうを助け出しみごとにおおぞらへ。こどものころにドキドキ読んだ三部作はじまりの一冊。よみごたえもたっぷりです。何十年ぶりに(笑)読みかえし、ものがたりの楽しさを再確認しました。

今月の紙しばい

モペットちゃんのおはなし

ビアトリクス・ポター／原作・絵
フレデリック・ウォーン社／監修
教育画劇 2018年9月 KPi

モペットちゃんのおはなし

© B. B. ビアトリクス・ポター © F. F. フレデリック・ウォーン社 © 教育画劇



まだちいさなこねこのモペットちゃん。いたずらねずみに、やーいやーいとからかわれていますよ。こねこなんてこわくないぞ〜うなんていじわるをいわれて、さあどうする？モペットちゃん。
おなじみピーターラビットのちい小さな絵本が紙しばいになりました。2ひきのえほんかわいらしいやりとりがそのままのクスツとわらえるかみ紙しばいです。

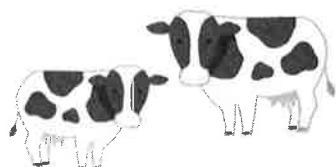
どうぶつまめちしき

まんねん1万年ぎゅうにゅうぐらいまえに人間にんげんににくかわれるようになったウシ。牛乳や肉をとるためのほかに、はたけをたがやしたり、にもつをはこんだりもします。



ウシのいぶくろは4つに分かれていて、食べたた草くさをもういちど口にもどしてかみなおすんだよ。だからいつも口をモグモグしているんだね。

おお大きな体からだであまり動かないウシには、カヤアブなどち血むしをすう虫がよってきます。ウシは八工たたきみたいにしっぽをふって、そういう虫むしをちかよらせないようにしているんだよ。



参考文献「しっぽのひみつ 役割のちがいと進化をさぐる」
今泉 忠明／監修者
PHP研究所 2014年9月 481/14